

Press Release

*当資料は、2020年4月30日(現地時間)に米国・ジョージア州アトランタで発表した抄訳版プレスリリースです。必ずしも日本の状況を反映したものではないことをご了承ください。また、正式言語が英語であるため、原文の発表内容が優先されます。

2020年5月18日

報道関係各位

日本 NCR 株式会社

NCR コーポレーション、2020 年第 1 四半期の業績を発表

[米国ジョージア州アトランタ 2020 年 4 月 30 日 (米国東部時間) 発]

NCR コーポレーション (NYSE:NCR) は 2020 年 3 月 31 日までの 3 ヶ月 (第 1 四半期) の業績を発表しました。第 1 四半期、そして最新の重要点は以下の通りです。

- 総売上は 15 億ドル。対前年同期比 2%の減少、為替変動を考慮しない場合は 1%の減少。
- 経常収益は対前年同期比 6%の増加、為替変動を考慮しない場合は 7%の増加。
- GAAP ベース希釈後 EPS は 0.13 ドル、非 GAAP ベース希釈後 EPS は 0.31 ドル。
- 2020 年 3 月 31 日時点の現金および現金同等物の残高は 12 億ドル、2020 年 4 月 13 日に 4 億ドルの無担保社債を発行。
- 流動性と財務の柔軟性が向上。
- 新型コロナウイルスとナッシュビル・グローバル・フルフィルメント・センターの竜巻による機能停止に伴う事業への影響。

社長兼 CEO のマイケル・ヘイフォード (Michael Hayford) は、次のように述べています。「2020 年の当社の事業は、3 月初旬にナッシュビル・グローバル・フルフィルメント・センターが竜巻によって被害を受け、また、新型コロナウイルスの世界的流行による影響を受けるまでは好調な滑り出しを見せていました。当社は従業員とお客様の健康と安全を優先しながら、新型コロナウイルスによる苦難を乗り越える事業運営計画を実行しています。これまでも、流動性を向上させ、財務の柔軟性を高めるための様々な事前措置を講じてきました。当社はこれまで、136 年におよぶ歴史の中で、幾度となく困難な時期を耐え抜いてまいりました。最近講じた対策により、当社はこの不安定な時期を乗り越えると信じております。また同時に、通常の経営環境が整ったときには、この対策により市場機会を十分活かすことが可能になると考えております。当社の長期的な戦略に対する自信に変わりはありません。」

この度の発表では、当社は非 GAAP 評価と同様の信頼できるパフォーマンス測定方法を用いており、また継続的な通貨ベースに基づく確かな指標も含んでいます。このパフォーマンス測定は年間契約価値 (あるいは純 ACV) であり、非 GAAP 評価はフリーキャッシュフローと「非 GAAP」あるいは「継続通貨 (通貨の為替変動を考慮しない)」を含んでいます。パフォーマンス指標は[本プレスリリース全文](#) (英語) の後半において「パフォーマンス指標および非 GAAP 財政指標」に説明、記載されており、最もダイレクトに相当する GAAP 指標に対しても一致しています。

本プレスリリースの全文は下記サイトをご覧ください。

<http://investor.ncr.com/news-releases/news-release-details/ncr-announces-first-quarter-2020-results>

■NCR コーポレーションについて

NCR コーポレーション(NYSE :NCR) は、金融、リテール、ホスピタリティ、テレコム&テクノロジー業界におけるソフトウェアおよびサービス主体のエンタープライズ・プロバイダーです。NCR は米国ジョージア州アトランタに本社を置き、約 36,000 人の社員と共にグローバルにビジネスを展開しています。

※NCR は NCR Corporation の米国および他の各国における商標または登録商標です。

◆本件に関するお問い合わせ先◆

日本 NCR 株式会社 役員室／ 広報担当 佐々木 智子

Tel. 03-6759-6600／Fax.03-3553-1071

e-mail: pr.jp@ncr.com ホームページ <http://www.ncr.co.jp/>

日本 NCR 広報窓口 共同ピーアール株式会社 竹村 良子、児玉 千尋

Tel. 03-3571-5176 /Fax.03-3571-5360 / e-mail: ncrpr@kyodo-pr.co.jp